

「食糧法」改悪 STOP!

日本の米を守れ

5・20 院内集会



所得補償
価格保障

実現を



い

ま、生産者・流通業者は、自民党農政の失政により、田植えがはじまった中で、「米価暴落」の不安に直面しています。

政府は4月3日に「食糧法」の一部改正案を閣議決定。「需要に応じた生産」を法定化し、主食の需給・価格の安定の責任を生産者に押し付け、「備蓄」制度の見直しを行い、国家備蓄を弱体化させ、「備蓄」を外米に置き換えさせるなど、主食の安定供給の責任を完全に放棄しようとしています。

米の増産に舵を切り、米作り農家が安心して生産できる所得補償と価格保障、国による責任ある需給コントロールなどにより、主食の米を守り、国民の食の安定供給の実現に向け、「食糧法」改悪を阻止する院内集会を開催します。



講演 -ビデオメッセージ-

東京大学大学院特任教授

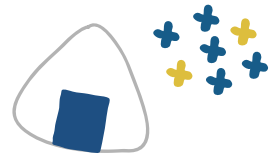
鈴木 宣弘 さん

プロフィール

専門は農業経済学。東大農学部卒、農林水産省。三重県の半農半漁の家で生まれる。「安全な食料を生産し、流通し、消費する人達が支え合い、子や孫の健康で豊かな未来を守りたい」と講演、執筆、メディア出演など奮闘している。

内容

- ・ 講演
- ・ 問題提起 農民連 長谷川敏郎会長
- ・ 国会議員あいさつ
- ・ 意見交換



5月20日 水 12:30 ~ 14:00

入館証配布 12:00~ オンライン入室 12:20~

会場：参議院議員会館 1階 101 会議室

(最寄駅) 地下鉄 有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」1番出口よりすぐ
地下鉄 丸ノ内線・千代田線「国会議事堂前駅」1番出口より徒歩5分

オンライン・ZOOM

ID : 889 6450 0484

パス : 098951

スマートフォンから



農民運動全国連合会 (農民連) 〒173-0025 東京都板橋区熊野町 47-11 社医研センター 2階

TEL : 03-5966-2224 FAX : 03-5966-2226 Mail : info@nouminren.ne.jp